

A Film Inspired by Spitz "Kaede"



Directed by
ISAO YUKISADA
Starring
SOTA FUKUSHI HARUKA FUKUHARA

Kaede

12.19 FRI

福士蒼汰 福原 遥

宮沢氷魚 石井杏奈 宮近海斗
大塚寧々 加藤雅也

監督：行定 勲 脚本：高橋 泉

原案・主題歌：スピッツ「楓」(Polydor Records) 音楽：Yaffle

製作：牟田口新一郎 吉村文雄 富田賢太郎 佐藤一哉 崔相基 金子保之 富樫 建 久保田 修 倉田泰輔 エグゼクティブ・プロデューサー：豊島雅郎 柳迫成彦
プロデューサー：井手陽子 八尾香澄 アソシエイト・プロデューサー：坪井あずみ ライン・プロデューサー：大西洋志 音楽・プロデューサー：北原京子 撮影監督：井口 令 撮影：横 憲治 照明：中村裕樹
録音：矢野正人 美術：福島奈央花 装飾：小野山陽子 スタylist：荒木里江 ヘアメイク：古久保英人 編集：今井 剛 VFXスーパーバイザー：進 威志 カラリスト：이정민
音響効果：伊藤瑞樹 スクリプター：永倉美香 助監督：足立公良 制作担当：曾根 晋 宮下直也 宣伝・プロデューサー：大木麻友子 渡辺実莉
製作：アスミック・エース 東映 研音 JR東海エージェンシー カルチュア・エンタテインメント 東映ビデオ 日本出版販売 C&Iエンタテインメント セカンドサイト 制作プロダクション：アスミック・エース C&Iエンタテインメント 配給：東映 アスミック・エース

楓

©2025 映画「楓」製作委員会

福士蒼汰 福原 遥

宮沢氷魚 石井杏奈 宮近海斗
大塚寧々 加藤雅也

監督：行定 勲 脚本：高橋 泉
原案・主題歌：スピッツ「楓」(Polydor Records) 音楽：Yaffle

楓



Kaede

12.19 FRI

製作：牟田口新一郎 吉村文雄 富田賢太郎 佐藤一哉 崔相基 金子保之 富樫 建 久保田 修 倉田泰輔 エグゼクティブ・プロデューサー：豊島雅郎 柳迫成彦 プロデューサー：井手陽子 八尾香澄
アソシエイト・プロデューサー：坪井あずみ ライン・プロデューサー：大西洋志 音楽・プロデューサー：北原京子 撮影監督：井口 令 撮影：横 憲治 照明：中村裕樹 録音：矢野正人 美術：福島奈央花 装飾：小野山陽子 スタylist：荒木里江 ヘアメイク：古久保英人
編集：今井 剛 VFXスーパーバイザー：進 威志 カラリスト：이정민 音響効果：伊藤瑞樹 スクリプター：永倉美香 助監督：足立公良 制作担当：曾根 晋 宮下直也 宣伝・プロデューサー：大木麻友子 渡辺実莉
製作：アスミック・エース 東映 研音 JR東海エージェンシー カルチュア・エンタテインメント 東映ビデオ 日本出版販売 C&Iエンタテインメント セカンドサイト 制作プロダクション：アスミック・エース C&Iエンタテインメント 配給：東映 アスミック・エース

スピッツの名曲から誕生した忘れられないラブストーリー

©2025 映画「楓」製作委員会

さよなら 君の声を抱いて歩いていく

あの星空の下、大切な”君”を思い出す



数多くのアーティストにカバーされ27年にわたり愛され続けるスピッツの名曲「楓」。心揺さぶるメロディと歌詞は、聴く人それぞれに寄り添い、大切な人との別れや思い出を包み込む。その「楓」を原案に、新たなラブストーリーが誕生した。

本作に挑むのは、多様な恋愛映画を手がけてきた行定勲。懸命に生きる人々の心の機微を鮮麗に映し出す。

大切な人を失う運命に向き合う主人公を演じるのは、福士蒼汰と福原遥。

2人を支える友人たちには、宮沢氷魚、石井杏奈、宮近海斗(Travis Japan)ら若手実力派キャストが並ぶ。

オリジナルストーリーを書き上げたのは、あらゆるジャンルで常に高く評価される脚本家・高橋泉。音楽には、優れた楽曲をCM・映画・ドラマなど多方面に提供し音楽界を牽引する若き才能の持ち主・Yaffleが担当。

そして2人を繋ぐ場所となるニュージーランド。雄大な空と大地が、奇跡的な巡り合いをドラマチックに彩る。

僕は、弟のフリをした。君に笑っていてほしくて。

須永恵(福士蒼汰)と恋人の木下亜子(福原遥)は、共通の趣味の天文の本や望遠鏡に囲まれながら、幸せに暮らしていた。

しかし朝、亜子を見送ると、恵は眼鏡を外し、髪を崩す。実は、彼は双子の弟のフリをした、兄・須永涼だった。

1ヶ月前、ニュージーランドで事故に遭い、恵はこの世を去る。

ショックで混乱した亜子は、目の前に現れた涼を恵だと思い込んでしまうが、涼は本当のことを言えずにいた。

幼馴染の梶野(宮沢氷魚)だけが真実を知り涼を見守っていたが、涼を慕う後輩の日和(石井杏奈)、亜子の行きつけの店の店長・雄介(宮近海斗)が、違和感を抱き始める。

二重の生活に戸惑いながらも、明るく真っ直ぐな亜子に惹かれていく涼。

いつしか彼にとって、亜子は一番大事な人になっていた。一方、亜子にもまた、打ち明けられない秘密があった――。

愛するからこそ、伝えられなかった想い。

めぐる季節の中で明らかになる、あまりにも切ない真実に、驚きと涙がとまらない。

スピッツの「楓」に乗せて紡ぐ、永遠に心に残るラブストーリー